

5万分の1地形図に見る渡良瀬遊水地第2調節池周辺の移り変わり⑨

～平成11年国土地理院「古河」より～

平成になってから初めて発行された地形図です。道路の改修が進み、思川には、新たに「松原大橋」が架橋され、巴波川の東側を通り、白鳥から野木駅西口を結ぶ道路（一般県道174号「南小林松原線」の新道）が開通し、思川の増水による「松原橋」の通行止めの心配がなくなり、生井地区と国道4号線・野木駅方面とを結ぶ利便性が向上しました。また、網戸地内の県道（一般県道173号「萩島白鳥線」の新道）延伸部分も生良と上生井の境まで開通し、旧市内への利便性も向上しました。なお、耕地整理が終わり、思川西側部分での生井地区と野木町との境界線が直線で区切られるようになりました。

遊水地内では谷中湖がほぼ完成し、東武日光線には「板倉東洋大前駅」が新たに開業しました。この地形図から、多目的利用の観点に立ち、「遊水池」の表記が「遊水地」に変わりました。

